

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	ながくてアートフェスティバル2013
日 時 / 場 所	平成 25 年 10 月 12 日(土)～27 日(日) 会場により開催日時が異なる。
事 業 の 種 類	自主創造活動事業
会 場	図書館の喫茶店若草、絵のあるティータイム木もれ陽、岩崎建築事務所ディプロックス、タウボウの庭、音楽工房 CON、聚福院、nicorifactory、アトリエぎやらりー櫛舎、cafemealbaroque、美容室ハミングバード、浅井屋製菓舗、恵工房、名都美術館、ギャラリー隆、(株)画荘ヴィーナス、たいようの杜、生活雑貨 shopR2、アトリエフラワーチャイルド、鐵工房たね庵、石作神社、café&garden アルキペラゴ、名古屋手描友禅叶工房、株式会社ラック(美◆古布工房)、中根原集会所、丸久自転車、竹林居、りんこうぼう、タカヨシメキシコ美術館、長久手市中央図書館、長久手市平成こども塾、長久手市福祉の家、長久手市文化の家
入 場 者 数	15,000 人
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・アート作品を増やしてほしい。レベルが低すぎる。(20代/女性) ・開いていない会場がいくつかあって、とても残念でした。(40代/女性) ・無料で素敵なアートが色々見て楽しめるので、来年もぜひ続けてください。(40代/女性) ・土日は少なくともやってほしい。(50代/男性)
担当者コメント	<p>2007 年に初めて開催されたながくてアートフェスティバル(以下、NAF)は、今回が7回目の開催となった。</p> <p>恒例となった作品展、ワークショップ「アートDEあそび」、まちなかアートの「どこでもアート」、「まち NAF(旧:ギャラリー、アトリエ開放+アートなお店)」、が行われた他、昨年度初開催し、好評であった「NAFアトリエマーケット」の vol.2 を開催し、作家の手作り作品が数多く並んだ。</p> <p>今回の特徴は、開会イベントの「NAF アトリエマーケット vol.2」や石作神社の神楽殿を舞台としたファイナーレコンサート等をはじめ、来場者を楽しませるための催事や参加型イベントが充実した点があり、例年の 2 倍程度となった。NAF2013 に飲食店の参加数を増やしたことで相まって、より市民目線に近づいたイベントになったのでは、と思う。一方で、高い芸術性のある展示が少ないのでは、という声が内外から上がっている。</p> <p>また、近年懸念となっている、一部の実行委員に負担が偏る問題については、多人数の実行委員で企画運営にあたる計画を立てたが、最初から最後まで責任感を持って関わる実行委員が多くなかった。</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	トム・プロジェクト プロデュース「あとは野となれ山となれ」
日時 / 場所	平成 25 年 11 月 1 日(金) 19 時開演 森のホール
事業の種類	教養・鑑賞事業
出演者	竹下景子、宇梶剛士、岸田茜
内容	演劇
席設定	421 席
入場者数	269 人
入場率	63.90%
チケット発売日	一般 9月14日(土) フレンズ会員 9月7日(土)
チケットの種類及び価格	【指定席】[前売] 一般:3800 円、フレンズ:3,300 円 [当日] 一般・フレンズ:4,000 円 【自由席】[前売・当日] 一般・フレンズ:3,000 円、学生:2,000 円
鑑賞者評価	<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹下さん、宇梶さんを楽しみに来ましたが、岸田さんもとてもよく、3人の演技にほれほれしました。明日の元気をもらえ、楽しくておかしくて、この3人の他の演劇も観たいです。(県内/50代/女性) ・思ってもいない終わり方でビックリした。(県内/60代/女性) ・ストーリーが最後の方で分かりづらいところがあった。(市内/60代/女性) ・派手な感じではないけど、あたたかいお芝居でした。(県内/50代/女性) ・観ていて安心感がある演技力。なんだかすっきりしました。面白かったです。(県外/50代/女性)
モニター評価	<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多彩な演出と俳優の持ち味を劇の進行の中でさりげなく表現しているところは興味深く、楽しむことができた。(ワーキンググループモニター) ・笑いの中に人生の深さを考えさせらせる作品で、あっという間の2時間だった。(一般モニター) ・熱演だと思う。楽しかった。(運営委員)
担当者コメント	<p>担当者コメント</p> <p>文化庁の「劇場・音楽堂等活性化事業」として、人気・実力を兼ね備えた旬の俳優と作家・演出家を起用し、幅広い層に受け入れられる演劇を創造し続けているトム・プロジェクトによる演劇「あとは野となれ山となれ」を、北海道から沖縄まで、21カ所での巡回公演を行ったものである。地域住民に優れた舞台芸術作品を鑑賞する機会を提供し、豊かで潤いのある地域社会の形成に寄与するものとして採択された事業であったが、当館では集客が伸び悩んだ。補助金が交付されたこともあり、俳優の知名度にしては低価格の公演であったが、チラシからの内容の伝わりにくさ、今回の話の舞台である人情喜劇の世界そのものの認知の低さなども入場者数の低さの一因ではないかと考える。</p>
備考	<p>備考</p> <p>10月30日～12月8日巡回公演。 開催地の半分は北海道で、近隣では静岡県、長野県などで実施。</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	館野泉&ラ・テンペスタ室内管弦楽団 77歳のピアノ協奏曲
日 時 / 場 所	平成 25 年 11 月 8 日(金) 19 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	館野泉(ピアノ)、ラ・テンペスタ室内管弦楽団(コンサートマスター:ヤンネ館野)、野津如弘(指揮)
内 容	ヴィヴァルディ:ヴァイオリン協奏曲集『四季』(ソリスト:ヤンネ館野) 吉松隆:NHK 大河ドラマ「平清盛」より 遊びをせんとや・海鳴り(ピアノソロ) 吉松隆:左手のためのピアノ協奏曲『ケフェウス・ノート』作品 102(館野泉左手の文庫助成作品) 池辺晋一郎:ピアノ協奏曲第 3 番『西風に寄せて』～左手のために(館野泉左手の文庫助成作品/世界初演)
席 設 定	723 席
入 場 者 数	472 人
入 場 率	65.28%
チケット発売日	一般 8 月 10 日(土) フレンズ会員 8 月 3 日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] 一般:4,000 円、フレンズ会員:3,500 円、学生:2,000 円 [当日] 一般・フレンズ会員:4,500 円、学生:2,500 円
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・今日は、8年前のオケがとてよかったですのでまたオケが聴きたくてきました。(市外・40代・女性) ・世界初演(新作)の曲が聴けて良かった。楽しい曲でなお良かった。(市外・男性・60代) ・素晴らしい演奏でした。とても左手のみで弾いているとは思えず、思わず涙があふれてきました。温かく、力強い演奏に感動させられました。(市外・男性) ・来るのに2時間かかったけどそれ以上によいものが得られました。(県外・10代・女性) ・素晴らしいかったです。住んでいるところでこのような音楽が聴けるのは幸せなことだと思いました。(市内・30代・女性)
モニター評価	<p>遅れて見えたお客様は、曲の合間の移動は控え、一か所に集めて座っていただき、休憩のときに席についてもらいたい。(WG)</p> <p>幅広い年代のお客様に驚きました。音楽はいくつになっても楽しめると感じました。(教育委員)</p> <p>ポピュラーな曲と新しい曲を聴けたのが良かった。お客のマナーが悪かった。演奏中にパンフレットをガサガサさせたり、落としたり、咳をしたり…電話の着信音もしました。(一般モニター)</p>
担当者コメント	<p>左手のピアニストとして活躍する館野泉氏とフィンランドのラ・テンペスタ室内管弦楽団の公演。2005年に提携事業で実施し、長久手では2回目の公演となる。この公演は平成24年より2年がかりで館野氏が手掛けてきた左手の音楽祭のうちの一公演である。10/1の館野氏による長久手市長訪問が地元新聞紙に取り上げられたこと、音楽祭の最終日(11/10東京公演)を前にした館野氏のメディアの露出増加が、チケット販売の促進につながりはしたが、目標の数値に達することはできなかった。文化の家として、広域的な広報ができていたか再点検する。</p> <p>また、今回の公演において、遅れ客の入場のタイミングに対し、アンケートで数件指摘があった。ステージマネージャー等との連携をより密にし、状況を的確に判断し客入れを行えるようにしたい。</p>
備考	同日午前11時より、市内小学校4校366名を招待し、ラ・テンペスタ室内管弦楽団による小学校招待演奏会を開催した。

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	公共ホール演劇ネットワーク事業 柿喰う客 こどもと観る演劇プロジェクト 2013 ながぐつをはいたねこ
日 時 / 場 所	平成 25 年 11 月 9 日(土)11 時 15 時 開演 森のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業・育成事業
出 演 者	深谷由梨香、永島敬三、大村わたる、葉丸あすか、板橋駿谷 アフタートーク出演：中屋敷法仁
内 容	演劇 原作:シャルル・ペロー 脚色・演出:中屋敷法仁
席 設 定	255 席
入 場 者 数	11 時 100 人 15 時 150 人
入 場 率	49.02%
チケッ発売日	一般 9 月 14 日(土) フレンズ会員 9 月 7 日(土)
チケッの 種 類 及 び 価 格	[前売]一般:2,000 円、フレンズ:1,800 円、大学生以下:1,000 円、小学生以下:500 円 [当日]一般・フレンズ:2,200 円、大学生以下 1,000 円、小学生以下:500 円 全席自由
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・コミカルな演出楽しく観ることができました。初めてのタッチの演出で新鮮でした。(30 代/女性) ・親子共に楽しみ、笑い、大変良い時間が過ごせました。あっとゆう間のひとときでした。(40 代/女性) ・不思議おもしろいダンス&ミュージカル♪びっくりです！子どもも大人もひきつけられっぱなしでドキドキ。(50代/女性) ・「こどもと観る」ですが、子供に「こび」なくて良かったと思う。(50 代/女性) ・柿喰う客作品は初めて見ましたが、とても面白くて楽しめました。すごい運動量なのにセリフがしっかりと聞こえて見やすかったです。(30 代/男性)
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで観た劇の中で一番楽しみました！リズム感、間合い、子供もあきずに最後まで座ってくいい様子に見ていました。 ・ダンスや歌が多くとても楽しい作品だった。しかし、あらすじを読んでいるような感覚だった。
担当者コメント	<p>財団法人地域創造と複数の公共ホールとの連携により、質の高い演劇作品の上演と演劇の手法を使った地域交流プログラムを実施する取り組みの財団法人地域創造の助成事業として行いました。</p> <p>「こどもとおとなが一緒に観る」をコンセプトに名作童話を「カッコイイ」ものとして脚色した演劇作品「ながぐつをはいたねこ」を上演し、感動と憧れをもった観劇体験と、その体験をこどもとおとなが同等に語りあう機会を提供する目的で行い、今回客層も小さい子どもから大人まで公演終了後のお帰りの際には、この場面、あの場面といろいろご家族で話している光景を見て、嬉しさを感じました。</p>
備考	<p>各回終演後、柿喰う客主宰の中屋敷法仁氏のアフタートークを開催した。</p> <p>11月 5・6 日長久手小学校6年アウトリーチ 104 名</p> <p>11月 6 日市職員向けコミュニケーションワークショップ 18 名</p> <p>11月 10 日 一般ワークショップ「演じるハムレット」26名</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	国際学生交流マリンバコンサート with カタジーナ・ミチカ
日 時 / 場 所	平成 25 年 11 月 16 日 (土) 14 時 00 分開演 森のホール
事 業 の 種 類	提携事業
出 演 者	マリンバ
内 容	●マリンバ カタジーナ・ミチカ、鄭 雅心、陳 俊庭、水野 利香、高藤 摩紀 ●ガムラン ジェゴグ スカルサクラ ●パーカッション 長谷川裕祐、中村新、村田宏行
席 設 定	517 席
入 場 者 数	182 人
入 場 率	35.20%
チケッ発売日	一般 9 月 14 日 (土) フレンズ会員 9 月 7 日 (土)
チケッの 種類及び価格	前売り 一般:2,500 円、フレンズ:2,200 円、学生:1,500 円、中学生以下:1,000 円 当日 一般・フレンズ:3,000 円、学生・中学生以下 1,000 円 全席自由
鑑賞者評価	<p>【第1部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他市の文化施設に積極的に訪れているが貴施設は AA 級である (62 歳 / 男性 / 三重県) ・とても美しい音色でうっとりしました (35 歳 / 女性) ・若い方々の音楽国際交流。世界平和にとって良いことですね (70 歳 / 女性) ・演奏中の出入り、おしゃべり、携帯 (3 回鳴った) は残念です (57 歳 / 女性)
モニター評価	なし
担当者コメント	<p>全国選抜木琴大会にさきがけ世界的なマリンバ奏者であるカタジーナ・ミチカを招き、地元の奏者や海外の学生もジョイントするコンサートを行った。イベントの主催者である栗原幸江氏は、東海地区におけるマリンバの草分け的な存在であり、多くのアーティストを輩出し、世界中にネットワークを持っており、ポーランド、台湾、タイからも教員や学生が参加し、多彩なプログラムを繰り広げた。マリンバを主体とした事業は過去に例がなく、集客に苦労した面もあるが、マリンバという楽器の魅力を充分に知る絶好の機会となった。長久手が音楽を通じた世界的な交流の場となったことが何よりの成果と考える。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	第 64 回 全国選抜マリンバ大会
日 時 / 場 所	平成 25 年 11 月 17 日 (日) 12 時 00 分開演 森のホール
事 業 の 種 類	提携事業
出 演 者	<p>【第 1 部】 12:00</p> <p>1.開幕演奏 愛知支部… ♪JXA マーチ ♪剣の舞 2.本部気付・武田分室… ♪スペイン奇想曲 3.東京支部… ♪ハンガリア狂詩曲 4.東京支部・井上分室… ♪ユア・ソー・クール映画「トゥルー・ロマンス」より ♪スワニー 5.高知支部・南国分室… ♪喜歌劇「詩人と農夫」序曲 6.奈良支部・戸田分室… ♪響舞 I 7.横浜支部… ♪シルクロードのテーマ ♪花祭 ♪チキチキバンバン</p> <p>【第 2 部】 13:15</p> <p>8.三重支部… ♪ラプソディー・イン・ブルー 9.札幌支部… ♪バンブル・ブギ 10.東京支部・増田分室… ♪チゴイネルワイゼン 11.松本支部… ♪雪への幻想 12.東京支部・北原分室… ♪我が心のフォスター 13.丹後支部… ♪トロピクス 14.東京支部・小磯分室… ♪「ノクチュルヌ」より 雲、祭り</p> <p>【第 3 部】 14:30</p> <p>15.愛知支部… ♪ベルガマスク組曲より 16.阪神支部・国塚・岡野分室 … ♪シェヘラザード物語 17.東京支部・笹谷分室… ♪マリンバとピアノのためのカプリス 18.岐阜支部・山下分室… ♪スカルプチャー・イン・ウッド 19.東京支部・森山分室… ♪ピアノ曲集「お菓子の世界」より 鬼あられ～甘納豆 20.岐阜支部… ♪歌劇「イーゴリ公」より ダッタン人の踊り 21.愛知支部(カタジーナ・ミチカ/客演)… ♪チェンバロ協奏曲 ニ短調 BWV1052 ～特別演奏～ 東京エキスパート… ♪水玉 ♪行進曲「軽井沢の美人」マリンバ</p>
席 設 定	675 席
入 場 者 数	675 人
入 場 率	100.00%
チケッ ト 発 売 日	一般 9 月 14 日 (土) フレンドズ会員 9 月 7 日 (土)
チケッ ト の 種 類 及 び 価 格	1,000 円 全席自由
鑑 賞 者 評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・全国大会が長久手で聴けるのはラッキーでした(50 歳/女性/市内) ・音響が良くて聴きやすかった(65 歳/女性) ・表現がすごい。おどっているみたいでかっこよかった。(15 歳/女性)
モ ニ タ ー 評 価	なし
担 当 者 コ メ ン ト	<p>日本木琴協会は 1950 年の創立以来、幅広く活動を続けている。戦後からの地道な活動を持続した功績や今回愛知支部の代表でマリンバ界の草分けでもある栗原幸江氏の地元における業績を鑑みて、音楽文化の盛んな長久手市でこれらの活動を紹介する意義は大きいと考えて事業として取り上げた。その名のとおり全国から約 100 名ものマリンバ奏者が集結した。それに伴い広域からの聴衆で会場は満席となった。終演後、多くの奏者から森のホールは舞台形状が打楽器の演奏に相応しく、音響についても絶賛された。世界的なマリンバ奏者カタジーナ・ミチカも共演し花を添えた。</p>
備 考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	ながくて寄席 柳家喬太郎 桃月庵白酒 二人会
日 時 / 場 所	平成 25 年 12 月 1 日(日)14 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	柳家喬太郎、桃月庵白酒
内 容	柳家喬太郎「初天神」 桃月庵白酒「禁酒番屋」 桃月庵白酒「短命」 柳家喬太郎「小言幸兵衛」
席 設 定	673 席
入 場 者 数	382 人
入 場 率	56.76%
チケッ発売日	一般 10 月 12 日(土) フレンズ会員 10 月 5 日(土)
チケッの 種類及び価格	[前売] 一般:3,000 円、フレンズ:2,500 円 [当日] 一般・フレンズ:3,500 円 全席指定
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ながくて寄席は、旬な落語家さんと呼んでくれるので毎回楽しみ。(50 代/女性) ・わざわざ長久手まで来た甲斐がありました。喬太郎師匠のはなし方も知れてよかった。(男性) ・毎回落語は楽しみにしています。今回も充分息子と 2 人笑うことができました。観客席にもお着物姿の方も見えて、みんな楽しみにしていることを感じました。(女性) ・席が互い違いになっているところが、みやすく、良かった。道路沿いの大きな看板もびっくして、主催者の心意気を感じました。(30 代/女性) ・今後とも継続して落語会をやってほしい。突然、10 数年続けた新春の落語を中止したが、続けるべき。(70 代/男性) ・喬太郎・白酒の二人会が 3,000 円で名古屋市内だったら、満員必須の落語会なのに、入りが悪すぎ。(50 代/男性)
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・2 人ともよく聴衆を引き付けたと思う。大変良かった好演であった。定刻から遅れての入場者あり。入場の際に転んだ人もあり、開演時間が遅れた。(教育委員) ・喬太郎はさん喬の歯切れの良さ、白酒は雲助のまったり感を感じさせる所があり楽しませてもらいました。(ワーキンググループ) ・古典芸能、伝統文化を消え証して市民に伝えることは文化の家としての大きな使命だと改めて感じました。元々小屋で行う興行なので、大ホールでは客との呼吸が難しい。(ワーキンググループ) ・やはり真打の寄席だけに、皆さん聞きいていました。(一般モニター) ・満席と聞いていいましたが、空席が残念です。(一般モニター)
担当者コメント	<p>運営委員会にて、桃月庵白酒の公演の開催について提案があったこと、集客につながる知名度の高い落語家の公演の開催についての提言を受け、過去文化の家で 4 回の出演の実績があり、知名度の高い、柳家喬太郎との二人会を企画した。</p> <p>これまで、文化の家での落語会は、「初笑いながくて寄席」として、2 月の開催が定例だったが、今回は、日程に合う出演者を探すのではなく、まず、出演者ありきの企画であり、二人の出演が可能な 12 月の開催となった。「初笑いながくて寄席」が開催されなかったことを惜しむ声、苦情を受けているが、出演者ありきの企画の実施、また貸館を考慮し、ホールを利用できる日が限られる中、時期を固定するのは、非常に厳しい状況にある。優れた企画、条件のよい企画であれば、時期にこだわらずに、積極的に取り組んでいきたい。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	愛知県立芸術大学オペラ公演 「こどもと魔法」
日 時 / 場 所	平成 25 年 12 月 7 日(土)17 時開演 12 月 8 日(日)14 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	提携事業
出 演 者	<p>●キャスト</p> <p>【12/7(土)】こども／石原まりあ(院 2)、母／石戸谷芙美子(院 1)、肘掛椅子・木／堀内紀長(賛助)、安楽椅子・りす／小原美並(院 1)、柱時計・オス猫／植嶋邦臣(院 2)、中国茶碗・羊飼い(男)／岡谷瞳(院 1)、ティーポット・蛙／片山博貴(院 2)、炎／奥村育子(院 2)、羊飼い(女)・メス猫／新宮雅美(院 1)、姫／大梅慶子(院 1)、小老人／大久保亮(賛助)、とんぼ／山際すみ佳(院 1)、うぐいす／中川麻梨子(院 2)、こうもり・ふくろう／川田桜香(院 1)</p> <p>【12/8(日)】こども／竹花摩耶(院 2)・山際すみ佳(院 1)、母・中国茶碗・メス猫／中川麻梨子(院 2)、肘掛椅子(院 2)、安楽椅子・羊飼い(女)／藤瀬愛(院 2)、柱時計・オス猫／堀内紀長(賛助)、ティーポット／大久保亮(賛助)、炎・こうもり・ふくろう／梶原友実(院 2)、とんぼ・羊飼い(男)／石戸谷芙美子(院 1)、姫／寒川さがみ(院 1)、小老人・蛙／堀内大輝(院 1)、うぐいす／川田桜香(院 1)、りす／奥村育子(院 2)</p> <p>●管弦楽 愛知県立芸術大学管弦楽団(コンサートマスター: 福本泰之)</p> <p>●合唱 愛知県立芸術大学合唱団 ●指揮 矢澤定明 ●演出 飯塚励生</p>
内 容	「こどもと魔法」(日本語上演) 作曲: モーリス・ラヴェル プレトーク「ラヴェルと魔法」(お話: 井上さつき、矢澤定明、山本敦子)
席 設 定	505 席
入 場 者 数	12/7:427 人 12/8:451 人(両公演とも前売完売)
入 場 率	12/7:84.55% 12/8:89.31%
チケット発売日	一般 10 月 12 日(土) フレンズ会員 10 月 5 日(土)
チケッ トの 種 類 及 び 価 格	[前売・当日] A 席 2,500 円、B 席 1,500 円
鑑賞者評価	<p>・時間が短いと感じたが、珍しい演目を見ることができてよかった。プレトークが最初にくるため、緊張感がそがれてしまったこともある。しかし、新しい試みというのがそれ以上の新鮮に感じたのでこれからも続けてほしい。(20 代・女性・市内)</p> <p>・子どもも入場できるオペラということでしたが、小学校3年生の娘には、第一部(プレトーク)は難しかったようです。作品についての話が聴けたことは大変楽しかったです。また、子どもも楽しめる作品を楽しみにしています(30 代・女性・市外)</p> <p>・最初のトークは長すぎる。30 分くらいがいい。(複数あり)</p> <p>・映像と実物の装置とがとても効果的に使われていてとても面白かったです。(20 代・女性・市外)</p> <p>・2日間観させていただきました。出演者によって全く違う作品を見せていただいた気分です。(40 代・女性・県外)</p>
担当者コメント	<p>毎年実施している愛知県立芸術大学オペラ公演。今回はラヴェルの「こどもと魔法」を上演。本作は上演時間が短い(45 分程度)、管弦楽での使用楽器が多種であるなどの理由により上演されることが珍しい作品である。今回の公演では、新しい試みとしてオペラ上演前にフランス音楽研究者と指揮者、コレペティトゥールによるプレトークを開催した。作品に対する理解を深めるという目的ではあったが、時間が長く(45 分程度)、内容も専門的であったため、観客の意見が賛否両論となった。</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	創造スタッフプロデュースクリスマスアドベンチャー「サンタのオルゴール」
日 時 / 場 所	成 25 年 12 月 14 日 (土) ①11 時開演 ②13 時開演 ③15 時開演 舞踊室、アトリウム
事 業 の 種 類	自主創造活動事業
出 演 者	創造スタッフ(高木俊彰(チェロ)、田口美郷(パーカッション)、山田亮(ピアノ))、宮田大樹(芝居、うた) 橋寛憲(美術)、小林大地(美術) 協力:愛知県立芸術大学学生、名古屋デザイナーズ学園学生
内 容	体験型音楽物語
席 設 定	各 80 席
入 場 者 数	①70 人 ②64 人 ③60 人
入 場 率	80.8
整 理 券 配 布 日	11 月 7 日(木)
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・歯車にピースをはめ終わるまでが長く、集中力が切れてしまいました。(30 代女性) ・時計台が大きくてすごかった。(子ども) ・演奏する人が本当に人形みたいだった。(子ども)
担当者コメント	<p>毎年ホールで行ってきた、親子層に人気であった創造スタッフによるクリスマスコンサートだが、今年度は貸館を優先することになり、ホールを利用することができなかった。会場を舞踊室・アトリウムとし、2 名になった美術系スタッフの力、舞踊系スタッフ、文化の家の作りを活かし、単なるコンサートではなく、参加者が楽しめるアドベンチャーテイストの公演を創造スタッフらが企画した。企画会議では様々なアイデアが出て、とてもクリエイティブな企画となったが、その分、制作時間が不足してしまったように感じた。</p> <p>オリジナルの物語で知名度が無いにも関わらず、整理券は 1 カ月経たない内に各回とも 80 枚全て配布された。創造スタッフ企画が市民に浸透してきていると感じる。</p> <p>物語の主人公役を務めたのは、初代名古屋おもてなし武将隊の秀吉を演じていた、宮田大樹氏。通常少年役には女性をあてがうことが多いが、優れた演劇力と役に合った体格、声質で見事演じられた。</p> <p>また、演出や美術にこだわった半面、演奏面は薄くなってしまったが、備考欄に記載した別日開催のガレリアコンサートで、みっちりクリスマスソングメドレーを披露した。</p>
備考	<p>関連イベント創造スタッフガレリアコンサート クリスマス ver. 12/25(水)11 時からアトリウムにて開催 来場者 250 名</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	フレンズのつどい Part.30 クリスマスコンサート&ティーパーティー 「 Swing'in クリスマス ジャズコンサート ～Eveまで待てない！ 」
日 時 / 場 所	平成 25 年 12 月 15 日(日)14 時開演 舞踊室
事 業 の 種 類	住民参画事業
出 演 者	風呂矢早織 (ピアノ)、福永幸治 (テナーサクソ)、出宮寛之 (ベース)、 海保安津雄 (トランペット)
内 容	第 1 部:私のお気に入り、スウィングしなけりゃ意味がない、星に願いを、赤い靴、素晴らしい世界、私の愛するただ一人の人、チュニジアの夜 ほま 第 2 部:「交流会」ティーパーティー&クリスマスソング ジングルベル、赤鼻のトナカイ、きよこの夜
席 設 定	120 席
入 場 者 数	117 人
入 場 率	97.50%
チケッ発売日	一般 10 月 12 日(土) フレンズ会員 10 月 5 日(土)
チケッの種類及び価格	[前売・当日] 一般:1,500 円、フレンズ:1,200 円 全席自由
鑑賞者評価	<p>・子供から大人まで幅広く健康的な場でジャズを楽しめたのも文化の家だからできたと思います。(女性)</p> <p>それぞれの楽器の個性が活きてカルテットが素晴らしかった。意外にも日本の歌唱がジャズに合っていて良かったです。(男性)</p> <p>・クリスマスの雰囲気が楽しめました。いい演奏でした。(30 代/女性)</p> <p>・楽しいトークと音楽で親子共々楽しめました。(40 代/女性)</p> <p>・もっとたくさん曲を聴きたかったです。アーティストとしゃべったり写真を撮れてよかったです。(10 代未満/女性)</p> <p>・フレンズスタッフの方々のおもてなしの心、とても心に残り、楽しく過ごせました。(60 代/女性)</p>
モニター評価	なし
担当者コメント	<p>公演の企画から運営までのほとんどすべてをフレンズスタッフが手掛ける恒例の「フレンズのつどい」。</p> <p>30 回目の今回は、風呂矢早織を中心としたジャズカルテットのコンサートを企画した。</p> <p>クリスマス仕様の装飾がされた会場で、楽曲によってソロ、デュオ、トリオ、カルテットとスタイルを変えて、時にはボーカルも交えて披露されるジャズの世界は、多くのお客様から好評を得た。軽快なトークもあいまって会場は終始和やかな雰囲気だった。</p> <p>交流会では、出演者とお客様、フレンズスタッフがテーブルを囲み交流を楽しんだ。サプライズのプレゼント抽選会やクリスマスソング合唱などの参加型企画も盛り上がりを見せた。</p> <p>文化の家フレンズが今後もやりがいを持って魅力ある事業を続けていけるように支援していきたい。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	第 15 回長久手市文化の家フェスティバル(舞台部門)
日 時 / 場 所	平成 25 年 12 月 21 日(土)13 時開演 風のホール 平成 25 年 12 月 22 日(日)13 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	自主創造活動事業
出 演 者	アンサンブル Ami、ギターアンサンブルながくて、弦の会コルデ、長久手室内楽クラブ、長久手児童合唱団、女声アンサンブル ベルリオ、スマイル☆キッズ、エマリウマイ、カナニ ホクレア 津軽三味線夢絃塾、吹奏楽団アンサンブルフォレスト、せとぐちバレエ、箏曲正絃社あけぼの会、日本舞踊紫泉会、ニューセンチュリーコーラス Nagakute、ニューワラベ、長久手民謡クラブ“響”、グレースフル、ナオミダンススクール、Me Too!
内 容	弦楽アンサンブル、クラシックギター、弦楽アンサンブル、弦楽四重奏、児童合唱、女声アンサンブル、キッズステージ、フラダンス、フラダンス 三味線合奏・唄・踊り、吹奏楽、クラシックバレエ、箏曲演奏、日本舞踊、合唱、合唱、民謡、ジャズダンス、ジャズ・タップ・フラメンコ、子供英語ミュージカル
席 設 定	202、595 席
入 場 者 数	295、799 人(随時入退場可)
入 場 率	100.00% 100.00%
チケッ発売日	一般 -月-日(土) フレンズ会員 -月-日(土)
チケッの種類及び価格	無料 全席自由
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・せつかくの文化の家をもっと活発に宣伝し、参加者を増やさないで勿体ない。学生の企画ではなく、プロの催しを期待します。(70 代/女性) ・ジャンルが重なるなど、プログラムの構成を考えてほしい。 ・近隣の方々が気軽に楽しめるが、会場をあと少しいっぱいにしたい事業。人気の団体の終了後、観客は 4 分の 1 になった。(70 代/男性)
モニター評価	なし
担当者コメント	<p>これまで、11 月に行われていたが、2つのホールを 3 日間確保し、同時に、展示室、控室用にアトリビングを確保するのは、貸館利用者の需要が高まる中で、大変困難な状況にある。このため、11 月の開催を 12 月に変更し、代わりにバンドフェスティバルの開催を休止した。次年度は、文化の家フェスティバルを休止する。参加団体を制限すれば、日程を短縮できる。参加団体からは、住所要件、利用頻度、サークルに限定などの提案があったが、意見がまとまらず、すべての希望団体を受け入れることとなった。参加団体に実情を説明することで、参加団体が問題意識を持ち、自ら動こうとする機運が高まったのはよかった。客席誘導員などは、参加団体で行ったが、経験が乏しく、不慣れな点が目についた。参加団体の中には、ホールの利用経験はあっても、出演者の立場でしかなく、自分たちの公演では、誘導員など配置しないという声が多い。どのようにして、経験を活かし、それぞれの公演につなげることができるかというのが課題である。</p>
備考	収支の記載は、展示部門、体験交流部門を含んだもの。

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	第 15 回長久手市文化の家フェスティバル(展示部門)
日 時 / 場 所	平成 25 年 12 月 18(水)～12 月 22 日(日) 10 時～18 時 (最終日は 17 時まで)
事 業 の 種 類	自主創造活動事業
出 演 者	エマリウマイ、長久手っ子、タイカービング Nana、千田書道教室、中島滋絵画教室、創作人形教室
内 容	ハワイアンキルト、ゴブラン織り、タイカービング、書道、水彩画・油彩画、創作人形
席 設 定	席
入 場 者 数	461 人
入 場 率	-%
チケッ発売日	一般 -月-日(土) フレンズ会員 -月-日(土)
チケッの種類及び価格	無料
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・色々なジャンルの作品があって、観ていて楽しかったです。繊細なものが多くて感動しました。 ・展示室の前が暗い。玄関に入ってわかるようにしてほしい。 ・個性的な絵が見れて楽しかった。一人一人何にも縛られないような絵を描いていて見ていて本当に楽しかった。 ・無理なく、暖かい雰囲気を感じられました。私もやってみたいとの心が引き出されます。(60 代/女性) ・体験ができるとうれしいです。(40 代/女性)
モニター評価	なし
担当者コメント	<p>昨年度の展示部門の参加団体が 2 団体で、さらに 1 団体があらかじめ次年度の参加辞退を表明しており、参加団体の少なさが課題となっていた。実行委員会でも展示部門の参加団体の少なさを問題視する意見が多く、今年度は、積極的に利用団体や、利用団体以外の一般の来場者に募集案内を配付するなどした。その成果があったのか、参加団体が 6 団体となった。また、舞台部門と展示部門の両方に参加する団体があったことも、目新しかった。逆に、これまで積極的な広報に踏み切れなかったのは、舞台部門の参加団体数が飽和状態に近く、参加団体が急激に増加した場合の対応が懸念されることにある。今回は、結果的に参加団体数の増加という面では成功したといえるが、展示部門についても、これ以上増えた場合に対応できるかとの懸念は残されたままである。舞台や展示室を使わない参加団体が求められるが、簡単にはいかないだろう。展示室内での展示場所などについては、参加団体での話し合いにおいて決め、自主的に設営を行うことになっていたが、設営後に、参加団体から話し合いのとおり展示されていないとの声が事務局に寄せられた。新しい参加団体が多く、連携が不足していたことがあった。どこまで、事務局が調整し、どこまで参加団体が自主的に運営を行うかが課題であるといえる。</p>
備考	収支については、舞台部門の報告書に記載。

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	第15回長久手市文化の家フェスティバル(体験交流部門)		
日時 / 場所	平成25年12月21(土)～12月22日(日)		
事業の種類	自主創造活動事業		
出演者	長久手児童合唱団、長久手室内楽クラブ、長久手っ子		
内容	児童合唱、弦楽四重奏、オーナメント		
席設定	席		
入場者数	ガレリア	約50人	
	ワークショップ	46人	
入場率	-%		
チケット発売日	一般	-月-日(土)	フレンズ会員 -月-日(土)
チケットの種類及び価格	無料		
鑑賞者評価	なし		
モニター評価	なし		
担当者コメント	<p>昨年度まで、「パフォーマンス部門」と呼ばれていたものを「体験交流部門」に改名した。実行委員会において、パフォーマンスという名称では何をやっているのかわからない、舞台や展示もパフォーマンスであり、区分が不適當である、こうしたことが参加団体や来場者が増えない要因との意見があがり、実行委員会で協議し名称を改めた。</p> <p>これまで、「パフォーマンス部門」で行われていたのは、いわゆる工作系のワークショップであったが、今回の「体験交流部門」については、ホールや展示室以外で行われる、実際に来場者が体験したり、交流したりできる企画というように定められた。</p> <p>今回行われたのは、舞台部門にも出演する2団体がガレリアにおいて、ホールの開演前にミニコンサートを行うとともに、発声や楽器についての解説をしたもの、展示室前や食文化室を使つての工作系のワークショップを行うものであった。決して多くの来場者があったとはいえないが、こうした形式で、団体を紹介するという需要はあると思われる。今後も新たな企画が生み出されるようにしていきたい。</p>		
備考	収支については、舞台部門の報告書に記載。		

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	長久手フィルハーモニー管弦楽団第 20 回記念演奏会クリスマススペシャル
日時 / 場所	平成 25 年 12 月 23 日 (月・祝) 16 時 30 分開演 森のホール
事業の種類	提携事業
出演者	長久手フィルハーモニー管弦楽団 指揮 寺島康朗 バレエ:せとぐちバレエ、Kバレエスタジオ 合唱:児童合唱団 We Are ONE
内容	アンダーソン「クリスマスメドレー」 チャイコフスキー「くるみ割り人形」
席設定	617 席
入場者数	558 人
入場率	90.44
チケット発売日	一般 9 月 14 日(土) フレンズ会員 9 月 7 日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] 800 円、フレンズ 700 円 1,000 円(全席指定) [当日] 1,000 円(全席指定)
鑑賞者評価	<p>・初めてバレエを見ました。オーケストラと同時に鑑賞でき、感激しました。コラボが美しかった。(60男性)</p> <p>・子ども達が可愛かった。背景の演奏とのギャップが強くて、違和感を感じてしまった。(30代女性)</p> <p>・上手なバレエを見たかった。コンサートではなく発表会。オーケストラの人は DVD を見てほしい。</p> <p>・地元の合唱団ニューセンチュリーと組んで、「カルミナブラーナ」を取り上げてください。(60代男性)</p>
担当者コメント	<p>20 回目の定期演奏会となる今回は、楽団による楽器演奏に、バレエと合唱の要素が加わる形となった。いずれも地元の教室・団体で、舞台上に小さな出演者たちがたくさん並ぶ、いつもの演奏会とは一味違う演奏会であった。市民オーケストラの主催公演であるにもかかわらず、自らは明かりを浴びずにある意味盛り上げ役として演奏する姿からは、社会に対する意識の高さが伺えた。また、クリスマススペシャルということで、ホワイエをクリスマス色に飾り付けし、公演の休憩中に子ども客にお菓子を配るなど、来場者を楽しませる工夫も行っているようであった。</p> <p>当日は風のホールで別団体による公演もあり、駐車場のキャパシティの懸念があったが、出演者が極力台数を抑える工夫をし、無事に駐車することができた。</p>
備考	<p>託児:会議室 2、会議室 3</p> <p>バレエ団控え:展示室、舞踊室、美術室</p> <p>合唱団控え:講義室 2</p>